

事業名称	「また訪れたくなる姫路城」を発信するガイド事業
団体名・代表者	言葉でつながっていこう会 代表 全 載淑
協働の相手方	姫路市観光交流局 姫路城総合管理室 姫路城管理事務所

目的	平成の大修理後、姫路城を訪れる外国人（韓国人）観光客は増加の一途をたどっている。一方習得した韓国語を生かし、国際交流の輪を広めたいという韓国語学習者も増えている。この2つの事柄を融合させ、よりレベルアップしたガイド育成をし、私たちの姫路城をまた訪れたいと思える観光地にしたい。
内容	韓国語学習者たちの実力アップとともに、韓国語学習者たちに姫路城の韓国語ガイド体験をしていただくことで、学習者自身のモチベーションを高める。 姫路城大天守保存修理期間中に作成されたガイドブックを現在のニーズにあったガイドブックに更新する。
事業経過	① 韓国語学習者たちの実力アップ（川柳、4行詩、作文を韓国語で） ② 「エンジョイ韓国語」イベントで姫路城の韓国語ガイド実地体験 ③ 旧ガイドブックを改訂し、現在のニーズにあった姫路城韓国語ガイドブック1000冊作成
事業の効果	・これまで韓国語を学んできた学習者の語学力をさらにレベルアップすることができた。 ・新たに作成した姫路城韓国語ガイドブックを利用して学習者たちがより早くガイドレベルに到達することができる。
今後の展望	韓国語学習者たちのボランティア活動の場をより広めるとともに、姫路を訪れる観光客に姫路城や姫路の魅力をしっかりアピールすることで、観光客のリピーターにつなげることが期待できる。

【実施団体の事業総括・感想等】

今回教科書だけでなく、姫路城の川柳、4行詩、作文、ガイドブック作りなど、多様な勉強方法を取り入れ、学習者たちの実力アップにつながった。
すでに活動しているガイドチームの人だけでなく、多くの人が姫路城韓国語ボランティア活動に興味を示し、将来やってみたいという方が増えました。

【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

【姫路城総合管理室 姫路城管理事務所】
姫路城においては今後ますます外国人への対応が重要になっています。この度の事業を契機に、韓国語学習者の増加、そして言葉でつながっていこう会の活動の裾野がますます広がっていきますことを期待しております。